

# Monthly News

テツカ  
マンスリー  
ニュース



ISO 9001  
日本機械工具商社  
認証取得第1号



株式会社 **テツカ**

発行 **No.247**  
発行日 2017年4月

## 『男子マラソンに思う事』



代表取締役専務  
管理本部 本部長  
**三橋 実**

平素は得意先ならびに仕入先の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、二年前はオリンピックに関するお話をさせて戴きました。日本の獲得メダル数を調べてみると、女性の活躍と競技の多様化が進んでいる事が判り、男子選手の奮起に期待している中で注目したのがマラソンです。1964年の東京オリンピックで円谷選手が初めて銅メダルを獲得して以来、日本人にとって関心の高い競技です。その後も1992年のバルセロナまでは日本選手のメダル獲得や入賞が続きましたが、近年はレースの高速化に対応出来ず、世界と大きく水をあけられていて、日本記録も十五年間更新されていません。そのような状況の中、箱根駅伝で華々しい成果を収めた青山学院大学が日本のマラソン界を変えてるのではないかとこの事が話題になっています。

青学の陸上競技部は1918年創部で、2008年に箱根駅伝本選に38年振りとなる出場を果たした後は現在まで連続出場を続け、ついに2015年に初優勝をしました。そして2017年には戦後初の三年連続完全優勝と大学駅伝三冠を同時に達成しました。

この快挙によって原監督の選手育成の手腕に注目が集まっていますが、2003年に強化指定部に認定して有望選手を獲得し続けた学校の支援も大きかった様です。当初の計画は2006年までに箱根再出場でしたが、結果は5年かかりました。それは高校生の勧誘を記録重視で行っていた事が主な原因で、2006年以降は選考基準を変えた様です。原監督によれば「青学の雰囲気合う選手を勧誘した。頭の悪い奴、喋りの出来ない奴はいらん。顔つきで選んだ。暗い奴はダメ。生命力を感じる子を選んだ。」との事で人格的な資質を重視した選考が成果に結び付いた様です。またトレーニング方法も過去の慣習に囚

われないもので、「長距離走にふさわしい筋肉を必要順番で鍛える。」という考えで指導したトレーナーの存在も大きいとの事です。

そして何よりも最大の功績は監督本来の役割を果たしている事です。原監督の理想は「自ら考える集団を作る。」でそのために理不尽な上下制度や奴隷的指導を撤廃し、自らの意見を持って相談しにくる学生を育ててきました。今では現場マネージャーから「今日の日は30度を超えるので、練習時間は遅めの午後4時からしませんか。」といった提案が当たり前で、それが受け入れられる事がマネージャー自身の成り功体験となり、より良い練習環境を整えてくれると期待しているそうです。但し、学生が自ら考える様になるまでには時間が必要で、そうなれるかどうかは監督の忍耐強さにかかっているとの事です。この習慣がチームに浸透すると、次はチームの変化を感じ取る事が主な仕事になり、間違った方向に傾きかけている時だけ動けば良いそうです。変化は真剣に観察していれば必ず気づくそうでチームが強くなるほど見る仕事が増え、その状態が維持出来れば常勝軍団も夢ではないと語っています。

また、箱根駅伝ばかりに注目が集まると箱根を走る事が最大の目標になり、その達成で燃え尽きて、次の目標を見出せない事がその後のマラソンに悪影響を及ぼしているとの危惧に対しては、学生のうちにマラソンにチャレンジさせる等独自の試みで応えていて、さらには確固たる実績を背景に「マラソン復活へ5か条の改革案」も提言しています。そうした革新的な試みを続けて、マラソン界に記録更新へのチャレンジが積極的に行われるような風を呼び込み2020年の東京では再び我々に感動を与えて欲しいと願っています。

同時にマラソンの話でしたが、学生選考（＝人材採用）、独自のトレーニング方法（＝研修方法）、監督業（＝管理職）の在り方等、全て自分の身に降りかかる事ばかりであることを再認識し、大いに反省しております。

今年度も機械工具業界の問題屋として、その役目を果たすために全社を挙げて努力致しますので、何卒ご愛顧の程、お願い申し上げます。

### 諏訪湖ハーフマラソン大会のご案内 大会日：2017年10月29日(日)

「2017年諏訪湖ハーフマラソンチャレンジ！」へのお誘いをご用意致しました。参加をご希望の方は、弊社営業所より配布いたしますのでお申し付けください。

(株)テツカ 代表取締役社長

**三橋 誠**

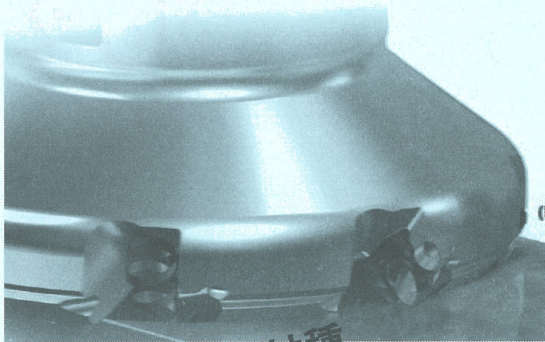
# テツカのご提案商品

三菱マテリアル株式会社

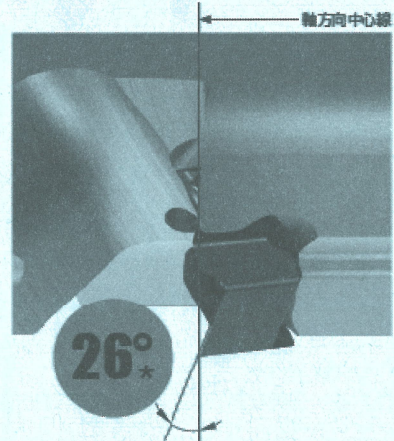
びびりにくく切削音が静かな究極のインサート

独自開発「両面Z形状」インサートは従来ポジ・ネガインサートの特長を融合し、ネガ(両面)インサートながら低抵抗かつ切れ味の良さを実現しました。

WSX445



WSX445



新サーメット材種  
「MX3030」が追加!!

MX3030は、仕上げ切削領域から軽切削領域加工用材種です。耐溶着性と耐欠損性に優れ、仕上げ面に光沢が必要な加工に適しています。

平素は三菱マテリアル製品に格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。今回は「低抵抗両面インサート式汎用正面削りカッタのWSX445」をご紹介します。独自開発「両面Z形状」インサートは従来ポジ・ネガインサートの特徴を融合した形状を表現しました。

WSX445の特徴として  
(インサート形状)

- ・ポジ(片面)に匹敵する低抵抗かつ切れ味の良さ
  - ・切りくずはつる巻き状に生成されカッタ外側に排出するので、切りくずの噛み込み防止
  - ・8コーナ使用出来るのでコストダウン
- (インサートラインナップ)
- ・充実したブレード：切れ味重視のブレード～汎用ブレード～刃先強化ブレードを標準化
  - ・豊富な材種：鋼用、鋳鉄用、ステンレス鋼用、難削材用、非鉄金属用のインサート材種を標準化
  - ・昨年末には、サーメット材種も追加発売

汎用的に加工ができ、コストダウンにも繋がられる正面フライスとなりますので、是非ご使用をお願い致します。



三菱マテリアル 株式会社  
流通営業部 課長補佐  
山田 敏之

只今セール中!! 詳しくは弊社担当者までお問い合わせください

(株)スーパーツール	ポータブル門型クレーンお買得キャンペーン	17.03.01 ~ 17.06.30
(株)ミットヨ	リニアハイト・キューエムハイト買替えキャンペーン	17.03.01 ~ 17.09.29

## 4月の展示会ご案内

期間	催物	会場
5~7 12~15 19~21 27~29	第4回 高機能 金属展 INTERMOLD 2017 (第28回金型加工技術展)/ 金型展 2017 TECHNO-FRONTIER 2017 第35回 モーター技術展 試作市場 2017 / 微細・精密加工技術展 2017	東京ビッグサイト 東京ビッグサイト 幕張メッセ 大田区産業プラザ (PIO)

お客様のご意見ご要望をお待ち致しております。